

ふるさとだよ

FURUSATO DAYORI YOSHIKI



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

2018

2

No. 743

平成 30年 山口市成人式

吉敷



新成人の皆さん おめでとうございます！
市成人式

CONTENTS

インフォメーション..... 2

レポート..... 4

今月の吉敷人..... 5

【トピックス】

「地域づくり計画・地域福祉活動計画」の
見直しを進めています..... 6

【よしきで輝く】

吉敷女子ミニバスケットボール
スポーツ少年団..... 8

かけはし..... 8

YOSHIKI
DATA

【人口】 14,797 (前月比 -7) 【世帯数】 6,168 (前月比 -1)



平成30年1月1日現在

イニフオメーバン

つどいの広場「楽楽楽」講座

「らららのおもちつき」

お父さんやおじいちゃん、おばあちゃん、ご近所の方も大歓迎ですの
で、ぜひお越しください！豆まきもあ
りますよ！

【とき】2月4日(日)10時30分～12時

【場所】つどいの広場「楽楽楽」

【申込】不要

【対象】未就園児と保護者

【参加費】一組100円

【準備】飲み物、汚れてもいい服装

【主催・問い合わせ】つどいの広場「楽楽楽」

☎083-9228-0035

人権学習推進大会

地域の皆さんに、身近にある様々な人
権問題について考えていただくため、毎
年、講師を招いての講演会を開催してい
ます。あわせて、良城小児童・鴻南中生
徒による人権についての作文や標語、ポ
スターの表彰・発表も行います。

【とき】2月10日(土)9時～12時

【場所】地域交流センター 講堂

【申込】不要

【内容】オープニング(コーラス○○○)

・作品表彰・発表

・講演会

【主催・問い合わせ】人権学習推進協議会

☎083-9222-3915

人権学習推進大会 講演会

講師

金子みずゞ記念館 館長
矢崎 節夫 氏



演題

「みんなちがって、みんないい。
～みずゞさんのうれしいまなざし～」

男性料理教室

今回のテーマは、「生涯骨太」です。

得意料理を増やしてみませんか。

【とき】2月16日(金)10時～12時

【場所】地域交流センター 調理実習室

【講師】食生活改善推進員

【対象】男性の方16名(先着順)

【参加費】300円

【準備】エプロン、三角巾

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎083-9222-3915

吉敷ゆかりの歴史の道

「肥中街道」散策バスツアー

大内氏が海外貿易のために整備した、
道場門前から湯田、吉敷、美祢、豊田
を経て豊北の肥中港に至る「肥中街
道」をバスで散策します。

【とき】2月25日(日)

8時45分 地域交流センター集合

【行程】交流センター9時発→赤田→

吉敷畑→美祢→豊田→豊北(肥中港)→

交流センター16時着

※各地で肥中街道や関連史跡を視察

【講師】山田 稔 氏(山口県立山口博物館

学芸課長/上東)

【参加費】1,000円(昼食・飲料代等)

【対象】吉敷在住の方20名(先着順)

【締め切り】2月16日(金)

【主催・申込】文化振興協議会

☎083-9222-3344

子育て講座(魚食)

皆さん、子どもに魚を食べさせてい
ますか！山口でとれた魚をさばいて、
楽しく料理しましょう！

【とき】3月9日(金)10時～12時

【場所】地域交流センター 調理実習室

【対象】未就園児と保護者 16組(先着順)

【託児】有(要申込み・無料)

【準備】エプロン、三角巾、フキン

【主催】母子保健推進員、つどいの広場「楽

楽楽」

【申込】地域交流センター

☎083-9222-3915

地域交流センター

定期利用団体募集

平成30年4月1日から平成31年3
月31日までの二年間を通して、地域交
流センターを定期的に利用する団体
を募集します。

【応募資格(要約)】

- ・ 社会教育、生涯学習に寄与する
団体で、地域に公開性、公共性がある
活動を行う団体であること。
- ・ 団体会員数が5人以上で、かつ3
分の2以上が吉敷在住であること。
- ・ 営利目的の活動ではないこと。
- ・ (企業活動、塾、お稽古教室などでは
利用不可)
- ・ 地域で開催される行事に積極的
に協力できること。

【申込書類】地域交流センターに設置

【申込方法】所定の申込書に記入し、
団体の構成員名簿等を添付のうえ、
地域交流センターへ提出してください。

【申込期間】

2月1日(木)～2月16日(金)

【利用調整会議】各団体から必ず1名

以上の出席をお願いします。

【とき】2月22日(木)18時～

・ 場所 地域交流センター 講座室

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-9222-3915

歳末助け合い募金のお礼

歳末助け合い募金にご協力をいた
だいた地域の方々に、この場を借りて
厚くお礼申し上げます。

「吉敷さんぽ」を片手に ふるさとの歴史を学ぼう

昨年11月に雨のため延期となった地域散策ガイドブック「吉敷さんぽ」による散策を組み合わせた2回目の学習会を開催します。吉敷さんぽを持って良城小学校周辺(約2km)の幕末明治維新の史跡を巡ります。大人も子どももお気軽にご参加ください。

【とき】3月10日(土)9時30分～12時

9時20分地域交流センター集合

【講師】文化振興協議会 会員

【準備】動きやすい服装

【申込締切】3月5日(月)

【主催・申込】文化振興協議会

☎083-922-3344

多世代交流グラウンドゴルフ大会

子どもと大人がチームを組んでひとつの球でプレーする吉敷独自の親睦グラウンドゴルフ大会です。

ご家族、ご近所でお誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください！

【とき】3月11日(日)9時30分集合(雨天中止)

【場所】良城小学校グラウンド

【対象】小学生の子どもを含む3人1組

48組(先着順)

【申込締切】3月1日(木)

【準備】スティックをお持ちの方はご持参ください。

【主催・申込】地域づくり協議会

☎083-922-3344



吉敷ベタンク交流大会

ベタンクを通じた交流会を開催します。初心者や未経験者も十分に楽しめます。ぜひ参加してみませんか。

【とき】3月18日(日)8時30分集合(雨天中止)

【場所】良城小学校グラウンド

【対象】中学生以上の方 20組(先着順)

【チーム編成】1チーム3人※1人からでも申込可

【申込締切】3月2日(金)

【主催・申込】地区社会福祉協議会

☎083-922-3344

子育て支援講演会「誰が子育てをするのか？脱力子育て論」

昔と今の子育てを比べてみながら、今の子育ての問題点について考えます。子育てに対する考え方をひっくり返すことで、重くのしかかった肩の荷をおろして、楽しく子どもに向き合える子育てのあり方を提案します。

【とき】3月18日(日)14時～15時30分

【場所】地域交流センター 講堂

【講師】吉岡一志氏(山口県立大学国際文化学部文化創造学科准教授)

【申込・託児】要(先着順・無料)

【主催・申込】地区社会福祉協議会

☎083-922-3344



吉岡 一志 准教授

成人式記念写真の販売

成人式の当日、会場で撮影した吉敷地域の集合写真を販売します。

【期間】2月1日(木)～2月28日(水)

(平日8時30分～17時15分)

【場所】地域交流センター

【申込】不要

【代金】1枚500円(本人が吉敷出身または在住の方)

※2枚目から1,500円

※本人が吉敷出身または在住でない方は1枚目から1,500円

※在庫切れの場合は焼き増しのために時間をいただきます。

【問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-3391

2月の予定

4日(日)	県知事選挙 つどいの広場「楽楽楽」講座
5日(月)	市・県民税申告相談受付(吉敷会場)
10日(土)	人権学習推進大会
15日(木)	ふれあい給食
16日(金)	男性料理教室
22日(木)	地域交流センター利用調整会議
25日(日)	吉敷ゆかりの歴史の道「肥中街道」散策バスツアー

3月の予定

2日(金)	シニア交通安全教室
7日(水)	母子相談
9日(金)	子育て講座(魚食)
10日(土)	「吉敷さんぽ」を片手にふるさとの歴史を学ぼう 春のおはなし会スペシャル
11日(日)	多世代交流グラウンドゴルフ大会
15日(木)	ふれあい給食
16日(金)	吉敷幼稚園卒園式 吉敷ベタンク交流大会
18日(日)	凌雲寺跡現地説明会 子育て支援講演会

地域交流センター新刊図書案内

・きょうりゅうたちがけんかした

(ジェイン・ヨーレン)

・ドアをあけたら

(しまだともみ)

・にっぽんのおかず

(白央 篤司)

・ふまんがあります

(ヨシタケ シンスケ)

今月のぶっくん(移動図書館)

【とき】2月9日(金)、23日(金)

15時20分～16時

【場所】地域交流センター 駐車場

レポ。ト

消火器ちゃんと使えますか？

12月18日(月)、毎年恒例の地域交流センター大掃除と避難訓練を行いました。定期利用団体の協力のもと、実際に消火器を使った消火訓練も行い、災害時の対応について確認するとともに、1年間の汚れを落としました。皆さんご協力ありがとうございました。



せいのっ！よいしょっ！

12月23日(土・祝)、「お餅つきと豚汁大会」を開催しました。

こどもステーション山口の方々を中心に、参加者は持ち寄った野菜で豚汁を作ったり、自分の身体より大きな石臼と杵でお餅つきやお餅丸めに挑戦しました。温かい豚汁とお餅でみんな満腹になりましたよ！



夢に向かって世界に羽ばたけ！

12月27日(水)、良城小学校グラウンドで、「こどもドリームプロジェクト吉敷」Jリーグ原川力選手によるサッカー教室を開催しました。

吉敷出身で、J1サガン鳥栖に所属するリオ五輪サッカー日本代表の原川力選手が、吉敷サッカースポーツ少年団の児童や鴻南中学校サッカー部員約80人を指導しました。



質問コーナーでは、サッカーやブライベートに関する鋭い質問が相次ぎ、最後になんと原川選手からスパイクとユニホームのサプライズプレゼント！サイン会にも快く応じてもらい、子ども達は一류選手とのふれあいに、大興奮のひと時となりました！



お正月が待ち遠しくて♡

12月28日(木)、「しめなわ飾りづくり」を開催しました。

中尾西の難波末佐男さんらを講師に、児童約30人が挑戦しました。わらで縄をなうのに悪戦苦闘する児童もいましたが、福祉員協議会の皆さんにも手伝っていただき、立派な輪飾りを作ることができました。



あゝ身も心もあつたまるわあゝ

1月6日(土)、「春の七草がゆ」を開催し、食生活改善推進員の皆さんが、七草がゆをふるまいました。

昆布とかつおのだしをふんだんに使った七草がゆはまさに絶品。今年は約200名の方が訪れ、お正月のごちそうで疲れた胃袋をいやし、1年間の無病息災を祈願しました。



消防団が晴れやかに出陣！

1月7日(日)、山口南総合センターで、新年の幕開けとなる「市消防出初式」が開催され、鴻南方面隊吉敷分団も参加しました。

今年は天候にも恵まれ、音楽隊を先頭に規則正しい観閲行進は圧巻でした。今年も吉敷の守り人が出陣しました！



若人新出発！華の新成人♪

1月7日(日)、市民会館で「市成人式」が開催されました。今年は約1,500名の新成人が式典に参加し、久しぶりに会う恩師や友人との再会を喜ぶ姿が見られました。

吉敷地域では183名の方が新成人となりました。おめでとうございます！



煙よのぼれ！今年も無病息災

1月8日（月・祝）、良城小学校グラウンドで、「子ども会とんど焼き」が開催されました。竹で組まれたやぐらに向かい、しめ縄飾りなどを持ち寄りしました。その後、地域交流センターで、お楽しみ抽選会で盛り上がり、温かいぜんざいに舌鼓を打ちました。七輪で焼いたお餅がふくれる様子に、みんな大興奮でした。



ともに支え合う地域に向けて

1月10日（水）、「地域内福祉活動団体間交流会」を開催し、団体同士が連携や協力できることを話し合いました。複数の団体から人材不足が課題としてあがったため、そのことを団体の仲間や身近な人との話題にし、新たな人材の発掘や確保につなげていこうとみんなで話し、交流を図りました。



全チーム完走！親子も女子も力走！

1月14日（日）、阿知須きらら博記念公園において「市駅伝競走大会」が開催されました。

吉敷からは、今年も3チームで参加。総距離14・7kmを5人の選手でタスキをつなぎ、全チームとも見事完走することができました。親子でタスキをつなげたり、女性陣も力走していました！個人成績は次のとおりです。



<吉敷体協Y>体協の部 第4位

1区	渡壁 眺来	(赤田)	15分26秒
2区	渡壁 進	(赤田)	7分06秒
3区	池田 風海	(木崎団地)	9分30秒
4区	北村 康樹	(赤田)	10分38秒
5区	北村 政志	(赤田)	11分52秒

<吉敷体協O>体協の部 第5位

1区	吉松 耕平	(上東)	14分15秒
2区	木下 和則	(佐畑)	8分02秒
3区	末永 正則	(上東)	10分57秒
4区	沖村 卓美	(木崎)	9分29秒
5区	倉本 泰正	(上東)	11分51秒

<吉敷レディース>体協の部 第14位

1区	松本 ふみ	(上東)	17分48秒
2区	伊藤 真由美	(赤田)	8分37秒
3区	赤瀬 映里	(上東)	10分59秒
4区	長井 憲子	(赤田)	11分32秒
5区	木嶋 和代	(佐畑)	13分23秒

※1区4.3km 2区1.9km 3区2.6km 4区2.7km 5区3.2km

よしきびと
今月の吉敷人
 No. 023

はらかわ りき
原川 力 さん (24)
 プロサッカー選手

母親から1本の動画が届いた。そこにはリオ五輪サッカー日本代表で戦う自分のために、地元吉敷でパブリックビューイングが開催され、子どもも大人も目を輝かせて全力で応援してくれている。「この応援に応えたい！」という気持ちが溢れ出した。

兄の影響でサッカーを始める。鴻南中時代はレオーネ山口に所属。週3日はレオーネで練習、他の日は維新公園や良城小グラウンドでとにかく練習に明け暮れる青春を過ごした。中学時代の恩師によると、当時からサッカーは天才的だったが、学校ではあまり目立たない生徒だったとのこと(笑)。

昨年末、自身初となる子ども向けのサッカー教室を引き受ける。対象は後輩である良城小児童、鴻南中生徒達だ。吉敷っ子の元気によってフル充電した原川選手。吉敷から全国へ、そして海外を目指して、彼の挑戦は続いていく。(広報委員:松永)

平成5年、山口市生まれ。実家は赤田。良城小、鴻南中。J1川崎フロンターレを経て、現在はJ1サガン鳥栖所属。リオ五輪サッカー男子日本代表。妻、娘、息子と暮らす。憧れの選手は大久保嘉人選手。

よしきびと
今月の吉敷人
 No. 021

おかむら みき
岡村 美樹 さん (20)
 新成人

誕生日である元旦で、晴れて新成人です。普段は恥ずかしくてなかなか言えませんが、今まで色々なトコに連れてってくれた両親を、今度は私が旅行に連れて行ってあげたいです！

良城小、鴻南中。生まれは佐畑。将来の夢は女社長。

よしきびと
今月の吉敷人
 No. 022

ふじつ あおい
藤津 葵 さん (19)
 新成人

3月で20歳になり、大人への仲間入りです！これからは、今まで沢山迷惑をかけてきた両親に親孝行をしていきたいです。地元吉敷のかけがえのない友人達を大切に、大きな夢に向かって頑張ります。

良城小、鴻南中。将来の夢は一級建築士。



「地域づくり計画・地域福祉活動計画」の見直しを進めています

地域づくり協議会及び地区社会福祉協議会では、地域課題の解決のため、自治会をはじめ、地域で活動している様々な団体や行政と連携しながら、まちづくりに取り組んでいます。

こうした活動の基礎となる、地域づくり協議会の第1次「地域づくり計画」と地区社協の第2次「地域福祉活動計画」の計画期間が今年度末で終了するため、現在、計画の見直しを進めています。

地域ぐるみで進めていくため 一体的に策定した両計画

地域づくり協議会・地区社協では、地域はひとつの考えに基づき、平成25年度、両計画を一体的に策定しました。

吉敷地域は、こうしたことを強みに「笑顔あふれるふれあいのまち」の実現に向けて取り組んでいます。

地域「コミュニティ」の礎としての 町内会・自治会

近年、過疎化や少子高齢化、隣近所との交流の希薄化などが進行しています。こうした中で、先人たちが今まで守ってきた多くの歴史や文化、お祭りなどを引き継ぎ、次の時代に伝えていくか、また、地域防災体制が構築できるかなど、地域課題も多様化し、単位町内会・自治会だけでは解決できない課題が増えてきました。

こうした中においても、地域住民の最も身近な隣近所のつながりを大切に、コミュニティの活性化を担っている単位町内会・自治会の役割は重要なものとなっています。

地域課題の解決に向けて 地域での話し合いの場として

地域づくり協議会・地区社協では、「住み続けたい魅力ある地域」の実現に向け、単位町内会・自治会だけでは対応が困難な課題について、話し合いを進めてきました。

その話し合いに基づき、課題によっては、地域の現状を把握した上で、地域内の様々な団体をつなぎ、単位町内会・自治会の枠を超えて取り組むことが重要となります。

このように、地域づくり協議会・地区社協では、地域内の話し合いを進めながら、地域が一体となって課題の解決に取り組んでいます。

地域が進むべき方向を 地域住民で見つけるために

計画の見直しにあたり、まず、地域で様々な活動に取り組む団体の皆さんから、活動にあたっての現状や課題などをヒアリングしました。

次に、住民の皆さんを対象とした座談会を3回開催し、日常生活を送るうえで困っていることや、感じていることを広く拾い上げました。

さらに、住民座談会で出された意見をもとに団体座談会を5回開催し、今後5年間の地域課題の解決に向けた取り組みの方向性や、具体的に実施していく事業などについて多くのご提言をいただきました。

笑顔あふれるふれあいのまち 吉敷

(計画期間：H30～H34 [5年間])

③ 課題解決のための具体的な事業

・住民座談会や住民アンケートなどの実施
・コミュニティ交通・空き地等活用方策の調査、検討 [新規]
・(仮称) ふれあいネットワーク協議会の設立 [新規]
・町内会・自治会間の情報・意見交換会の開催
・町内会・自治会と地域団体との連携による地域活動の活性化
・大運動会、夏まつり、ふるさとまつりなどの開催
・フォトコンテストの開催 [新規]
・休耕田などを活用した交流の場の創出 [新規]
・実行委員会方式による各種事業の実施
・若者交流会、アクティブエイジ交流会の開催
・地域広報紙やウェブサイト等による情報発信
・子ども会活動の活性化や地域団体との連携の促進
・子どもとスポーツ選手、アーティスト等の交流の場の創出
・各種スポーツ大会の開催
・地区人権学習推進大会など各種啓発活動の実施
・防災知識の普及・啓発、講演会や学習会などの開催
・各地区の実態に即した自主防災組織の設立促進
・地区別避難マニュアルの検討 [新規]
・消防団後援会組織の体制強化と後援活動の充実
・交通立哨や見守り活動、交通安全運動などへの参加
・青パト巡回やゾーン30など交通安全啓発活動
・カーブミラー、交通安全施設等の設置促進
・犯罪被害の防止に向けた啓発活動の実施
・防犯教室や青パトによる防犯パトロール等の実施
・ステッカーなどの見守り啓発資材の検討、見直し [新規]
・見守りボランティア団体の組織化検討 [新規]
・河川清掃や花いっぱい運動などの環境美化活動の実施
・広報紙や回覧などを活用した啓発活動の実施
・吉敷川河川や「桜の樹広場」などの清掃
・ホテル増強・放流の実施、「(仮称) ホテルまつり」の検討 [新規]
・地域散策イベント、郷土学習講座、肥中街道を活用した取り組み
・案内板の整備、文化遺産資料の収集、保管
・ウォーキングコースの設定・イベントの開催 [新規]
・見守り訪問活動やふれあいあいさつ運動の推進
・サロンや老人クラブ活動等の推進、多世代交流イベントの実施
・放課後児童クラブ、つどいの広場、子育て講座
・ウォーキングコースの設定 [新規]、食育講座の開催
・見守り訪問活動の推進、地域福祉関係者の合同研修会

※計画案の一部を抜粋して掲載

分野	① 吉敷地域の課題・必要とされていること	② 課題解決のための取り組み(方向性)
地域振興	・住民による課題解決の仕組みづくり ・高齢者等に配慮した公共交通体系の整備 ・元出張所跡地の活用、空き地対策	◎地域課題の解決に向けた取り組み ・住みよいまちづくりのための地域課題の調査、検討 ・地域ぐるみによる見守り、地域情報の発信
	・住民の自治意識や連帯感の高揚	◎町内会・自治会活動の活性化 ・地域コミュニティの活性化の促進、町内会・自治会と地域団体との連携
	・住民同士のふれあいや交流の促進	◎住民の交流の促進 ・住民のふれあいや交流を促進するための活動の展開 ・ふれあいあいさつ運動の推進
	・地域づくりやリーダーの人材発掘	◎人材の発掘と育成 ・今後の地域活動を担う人材やリーダーの発掘、育成
	・住民のニーズに対応した情報の提供	◎広報活動の推進
	・子ども会活動などを通じた地域づくり	◎子どもたちの地域活動の活性化 ・子ども会活動の活性化、老人クラブなどの地域団体との連携
	・スポーツによる活力ある地域づくり	◎地域スポーツの振興
	・偏見や差別のない地域社会の形成	◎人権学習の推進
	・日常の災害に対する備え ・地域防災体制の充実・強化 ・地区ごとの自主防災組織の設立	◎自分の身を自分で守る取り組みの推進 ◎地域防災体制の充実
	・消防団活動に対する地域による支援	◎消防団活動の後援
安心・安全	・交通ルールの遵守 ・通行に危険な道路の点検・整備	◎交通安全の推進 ・「交通事故0宣言地区」として交通ルールの遵守やマナーの向上 ・道路や交通安全施設の点検と管理者への連絡・調整
	・うそ電話詐欺などの犯罪被害の防止 ・夜間の道路の安全対策	◎防犯対策の推進 ・犯罪被害の防止に向けた啓発活動の実施
	・地域ぐるみで進める子どもの健全育成	◎子どもの見守り活動の推進 ・地域の関係団体の連携による子どもの見守り活動の推進
	・環境美化活動への住民の総参加	◎環境美化活動の推進 ・町内会・自治会を中心とした関係団体の連携による環境美化活動の推進
環境づくり	・美しい吉敷の自然環境の保全 ・吉敷川のホタル増殖・放流の活動	◎自然環境の保全 ・地域の宝物である自然環境を地域全体で守る取り組み
地域個性・創出	・歴史や文化を活用した個性ある地域づくり ・次世代への文化の継承 ・吉敷の特色や魅力の発信	◎文化による地域づくり ◎文化の保存・継承 ◎自然や歴史とのふれあいの場の創出
	・高齢者や子どもの見守り	◎見守りの推進
	・高齢者や子供など住民の交流促進	◎住民の交流促進
地域福祉	・子育て親子が集える場の創出や講座等の開催	◎子育ての支援
	・運動や食育などの健康づくりの取り組み	◎健康づくりの推進
	・日常生活における不安や困りごとなどの解決	◎生活課題の解決に向けた仕組みづくり

計画の策定に向けた とりまとめを進めています

昨年12月、2回目となる計画策定委員会を開催しました。ここには、委員会に提案した計画案の一部を掲載しています。なお、地域づくり協議会のウェブサイトに、全体を掲載していますので、ぜひご覧ください。

座談会に参加された方も、参加できなかった方も、この計画案をご覧ください。ご意見やお気付き等がありましたら、地域づくり協議会・地区社協までご連絡ください。

新たな計画のスタート

住民が主体となった取り組みへ

今後は、計画策定委員会や総会等を経て、計画策定の運びとなります。

新たな計画は、概要版として地域住民の皆さんに配布する予定であり、いよいよ計画のスタートとなります。

なお、地域課題や生活課題は刻々と変化していきますので、次の計画期間中においても、地域の現状や課題をしっかりと把握しながら、必要に応じて見直しを行っていきます。

新たな計画は、私たちが意見を出し合い、話し合っただけで決めたものではありません。私たちが主体となって、力を合わせて取り組んでいきましょう。

【問い合わせ】地域づくり協議会、地区社会福祉協議会

☎083-922-3334

吉敷女子ミニバスケットボールスポーツ少年団

DATA

活動日 毎週月曜日17時～19時30分、水曜日18時～20時、
土曜日8時30分～12時
活動場所 良城小学校体育館
会員数 22名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナー「よしきで輝く」。小学校時代にバスケットをしていた私にとって、女子のバスケットのことを「女バス」と呼んでいたことが懐かしい。当時は練習場所が男女同じで、女バスの視線を意識し、できないプレーを試みるも見事に失敗。当然女バスはこちらを見ていたわけではない（笑）。今回は、そんな憧れの存在でもある吉敷女子ミニバスを紹介しよう。

取材をした日は、6年生には最後となる冬季大会間近ともあって、「自分で考えながらプレーしよう！」と古谷勉ヘッドコーチのもと、熱のこもった練習になっていた。小2からバスケットを続けてきたキャプテンの満部華純さんは、「今まで積み重ねてきたものを発揮したいです！ゴール下で力強く点をとりたいです！」と瞳に決意を浮かべる。ちなみに、華純さんの姉であり、短期大学に通うかたわら、アシスタントコーチをしてくれているのが満部良菜さんだ。「みんなバスケットを好きでやっているはずだから、バスケットを楽しんでほしいです」と語り、今では団員みんなの優しいお姉さん役だ。

副キャプテンの金満萌華さんは、「小1から友達に誘われてバスケット



感謝の気持ちを大切に！バスケットを楽しもう！

始めました。ディフェンスをもっと頑張っていきたいです。」とのこと。試合の前はK-POPグループ「BLACKPINK」をよく聴くらしい。

昨年開催したミニバス体験会では、一挙に7名が加入。新団員とともに目下急成長中だ。中国圭太監督は、「スポ少として、今まで活動し続けてこれたのは、保護者や地域の方の支援があつてこそ。団員には感謝の気持ちを大切にして活動してほしい。」と語る。感謝の気持ちを忘れずに、今日も少女達は大好きなバスケットに熱中だっ！

「命」

昨年五月の大雨の日のこと、娘が仕事の帰りに、水路の上流から猫が二匹流されてくるのを偶然見つけ、助けました。残念ながら一匹は息絶えていましたが、もう一匹はかすかに呼吸をしていたので、応急処置をしてすぐに動物病院に連れていき、事なきを得て入院となりました。

次の日、我が家に連れて帰ってきた猫を見ると、なんと生後1か月程の子猫ではありませんか。この先どうするか家族で話し合い、様々な意見がでましたが、近所に迷惑をかけるという約束で飼うことに決め、「チコ」と名付けました。

孫たちは大喜び。さっそく孫たちによる「猫育て」が始まりました。最初は娘以外の者がさわろうとすれば、かみつく始末。餌を与え、一緒に遊ぶうちに少しずつ心を開き、今ではやんちゃで元氣いっぱいの子猫です。

なによりも、家族共通の話題ができたことで、夕食時にはチコの話で盛りあがっています。

孫たちが言いました。「生死をさまよう猫を助けることができ、命の尊さを知った。助からなかったもう一匹のためにも、精いっぱい育てたい。」

広報委員 廣田輝雄

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会（〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号）

☎083-922-3344 吉敷地区地域づくり協議会

☎083-922-0668 吉敷地域交流センター（行政窓口担当）

☎083-922-3915 吉敷地域交流センター（地域担当）

吉敷地区地域づくり協議会 ウェブサイト

<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索